

第1回 菰田地区 認知症声かけ訓練に当院スタッフ6名が 認知症役、サポーター役として参加致しました!!



私、江頭が菰田地区の皆様方に、認知症声かけ訓練の役割、認知症の方々への声かけについて、説明させていただきました。地域の皆様方も初めての試みで、色々な声が挙がりました。暑い中、皆さまご苦労様でした。

平成30年9月2日曜日、飯塚市菰田まちづくり推進協議会主催の第1回菰田地区 認知症声かけ訓練に当院スタッフ6名が認知症役、サポーター役として参加させていただきました。

国の推定では、あと7年で日本国民のうち、約700万人【約5人に1人】、福岡県でも30万人の方々が認知症になると言われています。誰が認知症になっても、住み慣れた地域で安全で、安心して暮らし続けられるために、地域での見守り活動をより確かなものにするため、今回、飯塚市菰田地区で初めての試みでしたが、今日認知症声かけ訓練が立ち上がりました。



菰田地区認知症等 SOS ネットワークのメンバーをはじめ、飯塚市役所高齢介護課、飯塚警察署、菰田地区周辺の介護福祉施設の専門職等90名近くの方が参加されました。

地域の皆様方からは「今回は認知症役の方が色々やさしかった、声をかけやすかったのが良かったが、普段だったら、どのように声かけをしたらいいかわからない。」、「認知症の方で男性だったら、一人で声がかけれない・・・」、このように声かけ訓練後の話し合いでも、色々な意見が出ました。

私、江頭も今回コーディネーターに入れていただき、勉強になりました。

今回の活動が高齢者に限らず、子供の行方不明も含めて、

来年以降も声かけ訓練が継続していけることを願っています。



声かけ訓練の様子です。

このような機会を与えて頂いて、菰田まちづくり推進協議会、菰田地区の皆様ありがとうございました。